

□ 国立高等専門学校入試

宮城県には国立仙台高等専門学校があり、広瀬と名取にそれぞれキャンパスがあります。高等専門学校では5年間の一貫した学業と課外活動により高度な知識と技術を習得することができます。「理系が得意!」、「将来技術者として働きたい!」という生徒には向いているという一面がある一方で、専門的な学習も多くあるため、途中での進路変更は難しいという一面もあります。

<学科・コース>

総合工学科	広瀬キャンパス	I類(情報・電子系)	・情報システムコース ・情報通信コース ・知能エレクトロニクスコース
	名取キャンパス	II類(機械・電気・材料系)	・ロボティクスコース ・マテリアル環境コース ・機械エネルギーコース
		III類(建築系)	・建築デザインコース

<推薦入試>

- 特徴：1. 校内の調査書等作成委員会の審議が必要である
2. 3年間の合計評定108以上
3. 合格したら必ず入学することが条件

検査内容：作文(600字以内)、面接(10分～15分程度)

<一般入試>

検査内容：5教科(マークシート方式)

配点：数学は2倍の200点満点

□ 定時制の学校とは?

定時制高校は卒業のためには3年以上の在籍と、74単位の取得が必要です。定時制は夜間に勉強をする学校というイメージがありますが、昼間部・昼夜部・夜間部の3パターンがあり、多様な学び方ができます。入学時期は4月が一般的です。登校日数は祝祭日や長期休暇を除いて週5～6日です。定時制も基本的に集団授業であり、学期ごとの試験を通じて単位を取得します。所定の単位を修めると卒業となり、卒業後は就職する方が多いです。

定時制 ・宮城県貞山高等学校 ・仙台市立仙台大志高等学校 ・宮城県第二工業高等学校(電子機械科・電気科)

全日制/定時制併設校

- ・仙台市立仙台工業高等学校(建築土木科・機械科)
- ・宮城県名取高等学校
- ・白石高等学校(七ヶ宿校)

□ 通信制の学校とは?

通信制高校の修業年限は3年以上で、学年制ではなく「単位制」となっています。全日制や定時制の高校とは、学習のスタイルに大きな違いがあります。もっとも大きな特徴は、学習が学校の授業を中心に進められるのではなく、生徒が自宅などで行う「自学自習」が中心になるという点です。登校日数は週1～5日程度通う学校もあれば、年5日程度の合宿に参加すればよい学校まで様々です。入学時期は4月・10月が多く、通年で転入生、編入生随時受け入れている学校が多いです。生徒はライフスタイルに合わせて自由に登校できます。学校ごとに様々なコースやレッスンを開講している点も特徴です。受ける授業数によって通学時間帯も異なり、午後からや土日のみといった時間割の組み方も可能です。授業1コマあたりの時間は45～50分程度です。

通信制 ・(公立)宮城県美田園高等学校

全日制/通信制併設校 ・(私立)仙台白百合学園高等学校 ・(私立)仙台育英学園高等学校

その他 ・ヒューマンキャンパス高等学院 ・第一学院高等学校 ・KTC おおぞら高等学院
・飛鳥未来高等学校 ・NHK 学園高等学校 など